

4中スポーツ交流会 みんなで夏の大運動会！

6月8日、横根グラウンドとメディアス体育館おおぶで、4中スポーツ交流会が開催されました。

このイベントは、市内4中学校の特別支援学級の生徒が自ら運営し、互いに親睦を図りながら自主性を養うとともに、計画を最後までやりきること達成感を味わうこと、学校やグループ対抗の競技に参加することでスポーツの楽しさを味わうことなどを目的に開催されています。

午前はグラウンドゴルフ、午後は体育館で風船バレーというプログラム。開会式後、4中学校混合の班に分かれ、グラウンドゴルフに取り組みました。慣れない競技に苦戦する生徒もいましたが、上手に打てた際は、同じ班の生徒から「ナイスショット」「すごい」といった声が上がりました。

他校とスポーツで交流し、自らイベントを運営した経験は、生徒にとって大きな財産になると思います。この経験を今後の学校生活はもちろん、さまざまな場面に生かしてほしいです。



今月の一冊

「名著のツボ 賢人たちが推す！最強ブックガイド」
石井千湖/著 文藝春秋



「オイディプス王」は「刑事コロンボ」風ミステリー？古今東西の優れた文学から、社会に大きな影響を与えた人文書まで、100の名著を識者たちが読み解く一冊です。

図書館Pick Up

きょうりゅうの本

きょうりゅうが登場する本を集めました。ティラノサウルス、プテラノドン、トリケラトプス…みんなはどのきょうりゅうが好きですか？夏休みは図書館できょうりゅうの本を楽しもう。▶棚番号 53 ▶特集期間 9/19(月)まで

6月予約ランキング

1. 子宝船 宮部みゆき / PHP 研究所
2. 宙ごはん 町田そのこ / 小学館
3. 棘の家 中山七里 / KADOKAWA
4. 彼女が知らない隣人たち あさのあつこ / KADOKAWA
5. 死神と天使の円舞曲 知念実希人 / 光文社

図書館イベント

読み聞かせ

8/2(火)・16(火)	11:00～
17(水)	16:00～
(低学年向け)8/7(日)・13(土)	14:00～
(高学年向け)毎週(土) (8/13を除く)	14:00～
ストーリー・テリング(5歳以上) 8/13(土)	10:30～
紙芝居 8/27(土)	11:00～
腹話術・エプロンシアター 8/30(火)	11:00～

おおぶきっちゃん

鶏肉とレバーのケチャップあえ

▶ 材料(4人分)

若鶏(むね)	200g	トマトケチャップ	
豚レバー	40g	大さじ3弱	
塩	少々	砂糖	大さじ1強
タマネギ	1/4個	ソース	小さじ1
ショウガ	8g	カレー粉	小さじ1/2
しょうゆ	大さじ1弱	片栗粉	大さじ5強
酒	少々	サラダ油	適量

▶ 作り方

- ① 若鶏は、食べやすい大きさに切る。
- ② 豚レバーは、塩水に浸して血抜きをし、よく水気を切る。
- ③ タマネギは食べやすい大きさに切り、ショウガはすりおろす。
- ④ しょうゆ・酒を合わせた中に①②③を入れ、下味をつける。
- ⑤ トマトケチャップ・砂糖・ソース・カレー粉を合わせて加熱し、ソースを作る。
- ⑥ ④に片栗粉を加えてよく混ぜ合わせ、食べやすい大きさにまとめて油で揚げる。
- ⑦ 揚げたての⑥を⑤であえ、盛り付ける。



レバーには、鉄分やビタミンなどの栄養素が豊富に含まれています。カレー粉を入れることで、レバーの臭みが抑えられ、レバーの苦手な方も食べやすい献立です。

※6/23に市立保育園で提供したメニューです。

THE KEVIN Report vol. 28



大府市国際交流員
ケビン・ハンフリーズ

ベトナム料理を振る舞いたい

先日、外国人総合窓口「ウェルサポ」(市役所内)でベトナム語通訳をしているトウオンさんと話をしました。既に10年以上も日本で暮らし、現在、小学校に通う子ども2人を育てているトウオンさんは、大府で暮らしているベトナム人のベテランさんです。

トウオンさんは、東日本大震災の数カ月後に技能実習生として来日しました。「みんなは日本に来る予定をキャンセルしていたけど、私は地震のことを知らずに大府に来ました」と話すトウオンさん。当時、市内に住んでいるベトナム人は少なく、勤めていた工場にはトウオンさんのほかに1人しかいなくて、道でベトナム人を見かけたらすごうれしかったそうです。

今、市内に住んでいるベトナム人は約1200人とその頃に比べ、5倍に増えました。それに連れて、市内にベトナム料理店や食材店も増え、トウオンさんはベトナムの調味料を買うために市外に行く必要がなくなりました。さらに、道でベ



▲三重県の御在所を観光するトウオンさん

トナム人とすれ違うことも日常的な出来事になったそうです。最近、トウオンさんと同じように日本に腰を据えて子どもを育てるベトナム人の夫婦が増えています。トウオンさんは「すごく尊敬します。特に子育ては言葉の壁があって難しいです。子どもたちの国語の宿題を手伝うのはとても大変です」と話します。

これからの夢について聞いてみると「市民の皆さんに、キッチンカーや配達サービスなどで、自分が作ったベトナム料理を提供したい」と目を輝かせます。私はベトナム料理が大好きなので、トウオンさんの夢を全力で応援します！